



N.S.ニュース速報A

NSDAP/AO : PO Box 6414

Lincoln NE 68506 USA

www.nsdapao.org

#1142

02.02.2025 (136)

悪の天才の教育

ゲルハルト・ラウク著

パート8

オフィサー・トレーニング

有望な若手将校の育成は、後に私の最も重要でやりがいのある仕事のひとつとなった。この“若手”たちはすでに多くの経験を積んでいた。彼らは自分自身を証明していた。そして今、私たちは彼らの訓練をさらにレベルアップさせようとしている。

いつか、彼らは今より良くならなければならない！- 敵も時間が経つにつれて良くなっていくからだ。

この訓練は、しばしば実際の地下任務中に行われた。いわば“実戦”である。

私の指導法をいくつか紹介しよう：

止まれ聞け！学べ

慌ただしい動きとせわしない会話の中で、私はふと立ち止まった。私は研修生に向き直り、彼の目を見て言う：「止まれ！ これに注意！これを覚えておきなさい！あとで説明します！XYZを参照せよ。」それから、私は一見些細なこと、おそらくは実に馬鹿げたことをしたり言ったりする！これを数日から数週間にわたって何度か繰り返す。

この時点で、私はすでに彼のために少なくともいくつかの点を結び始めた。彼はパターンを見始めている。私の狂気には方法がある。そして、この狂気はすべて大きな計画の一部なのだ。

私が[何であれ]それをXYZという参照名にしたことを覚えている。これが、私がそうした理由だ。当時とはとても遠いことのように思えたが、私はこの可能性を予見し、予防措置として意図的にこの特定の行動をとったのだ。単なる偶然や事故ではない。

このようなデモンストレーションは、非常に効果的なトレーニング手法であることが証明された！

それは、生徒が“教師が望んでいる”“答えを当てなければならない”トリック・クエスチョン”よりもはるかに優れていた。

明らかに、私は未来を知ることができなかった！これは“不正な”試合ではなかった。あの時すでに、つまり、あれやこれやが起こることを予見する前に、私が問題の具体的な行動についてあれほど大騒ぎしていたという事実は、私が単に「賢く見せる」ために後からすべてをでっちあげたのではないことを証明している。

これは本当に重要なポイントだった。ポイントの重要性を劇的に証明した。そして、非常に覚えやすくなった。

ノッチアップ

私はまた、常に変数を指摘し、その大きさを評価し、後で再評価する。私はこう言いたい：

潜在的危険因子Aが大きくなった。以前は豆粒大だった。今はビー玉の大きさです。バスケットボールの大きさになるまで危険にはならない。まだ危険ではないが、大きくなりつつある。我々はそれを見守らなければな

らない。

後で同じことを言うかもしれないが、エンドウ豆をビー玉に... ビー玉をゴルフボールに置き換える。そしてこう付け加える。

あるいは、野球のボールほどの大きさになったのなら、3ランクアップしたことになる。

ワッパーズ

私はよく大げさな例を使う。理由は以下の通りだ：

まず、この点が非常に明確だ。

第二に、これはポイントの重要性を際立たせている。

第三に、この例文が文字通りに受け取られてはならないことは明らかである。

注：これは法的な影響を及ぼす可能性もあります。例えば、私が法廷で文脈を無視して引用された場合。

これは一般の人が思っている以上に重要なことだ。私自身の経験からもそう思う。

地方検事裁判長：被告は血に飢えた怪物で、敵を油で煮るとまで脅しました！

弁護士異議あり！これは文脈から外れています。その次の文章は、“そして半年間、義理の母親と無人島に取り残された！”です。

第四に、このユーモアは物事を明るくし、ストレスレベルを下げるのに役立つ。

第五に、それは単に私のスタイルの一部なのだ。いわば私の「狂気のサブセット」だ。

例の後には、誇張の大きさの尺度が示されている。レベルは3段階ある：

レベル1

と私は言う：もちろん、これは誇張です！
(そう、これは明らかに不可能だ！)。

レベル2

私は言う：私は多少誇張していますが、皆さんが思っているほどではありません！
(可能性はゼロではない)。

レベル3

私は言う：私は少し誇張していますが、あなたが思っているほどではありません！
(これは間違いのない可能性だ)。

この3つのレベルは、「ゲーム理論」で使われる5%、50%、95%に対応することもある。これは、未知の変数が多く存在する戦略的プランニングにおいて非常に有用である。

一見些細なことでも、天秤を傾けることがある。その結果、突然の急進的なコース変更につながることもある。

対戦相手

警察への浸透

抑圧的な政権には不利な点がある。なぜなら、人々は公然とそれを口にすることを恐れているからだ。これは政府高官にも当てはまる。警察官でさえそうだ。

警察は大変な仕事だ！彼らは犯罪者から誠実な市民を守るために命をかけている。

非暴力的な反体制派の家宅捜索や逮捕のためだけに刑事事件から外される警察官の気持ちを想像してほしい。

彼がどのように感じるか想像してほしい..... 厳格な犯罪者が技術的に釈放されるのを見たとき、そして裁判官が法律を引き伸ばした（あるいは無視した(!)）ために、非暴力的な反体制派が有罪判決を受けたの

を見たとき。

あるいは、「思想犯」は暴力犯罪よりも厳しく罰せられるのか？

あるいは、犯罪者は仮釈放で早く出所できるが、反対者はほとんど常に刑期を全うしなければならないのか？

イデオロギーはさておき、多くの警官が少なくとも見て見ぬふりをする理由のひとつはここにある。

秘密を守るのはいつだって難しい。多くの人を知っていればなおさらだ。しかし、この環境ではなおさら難しい。

その結果、我々に対する大規模な作戦は必然的に失敗する。たった一人の人間が我々に密告するだけでいい。これはリスクなしに簡単にできる。

私が記憶している最大の大規模捜査は、私がヨーロッパにいたときに行われた。メディアはこの家宅捜索を警察の大勝利と称えた。その後、私は政府の実際のファイルにアクセスすることができた。実際に押収された量は、私たちの年間生産量に比べれば微々たるものだった。

しかも、実際に有罪判決を受けた数人でさえ、罰金を科されたただけだった。懲役刑はまったくくない！

私はその時、こうコメントした：

私は喜んで、各製造分の一部を政治警察本部に直接送りたい。そうすれば税金を節約できる。今よりももっと多くの出荷を警察に「横取り」させてもいい。その代わりに、納品が終わるたびに大勝利だと大騒ぎしてもらいたい。その結果もたらされる宣伝効果は、犠牲になった材料のコストよりもはるかに価値がある。

これに似たことは、大規模な麻薬の売人ではすでに一般的に行われていると聞いている。

中規模の都市に住む友人を訪ねたとき、ドアをノックする音がした。彼の友人が入ってきて、私の向かいの席に座った。

まず、友人がもう一人の男性を紹介してくれた。彼は地元の警察署長だった。それから私を紹介した。

この警察署長は、私が誰であるかを瞬時に見抜いた。彼はあまりの速さに椅子から飛び上がり、私は本当に驚いた。そして私の手を握り、こう叫

んだ：お会いできて光栄です！

警察のメンタリティ

私の友人のウォーリーは東部ブロックから亡命してきた。彼の父親は警察の将官だった。彼は父親の話私にこう語った。

世界大戦の間、彼の父親は民主主義政権の警察官だった。

ドイツ軍が彼の国を占領したとき、ドイツ軍は彼に2つの質問をした：まず、警察官であり続けたいですか？

彼の答えはイエスだった。

第二に、命令に従うかどうか。

ここでも彼の答えはイエスだった。

ドイツ占領下でも警察官を続けた。

ロシアが来たとき、彼らは彼に同じ2つの質問をした。そして彼は同じ2つの答えをした。

彼は警察官であり続けた。最終的には、警察で大将にまで昇進した！

彼が「刑事警察」にいたのか「政治警察」にいたのかは覚えていない。奇妙に聞こえるかもしれないが、大きな違いはないと思う。

また別の友人は、その後の3つの政権で同じ政治警察工作員に遭遇したと愚痴っていた。ワイマール共和国、第三帝国、そしていわゆるドイツ連邦共和国である！（ワイマール共和国、第三帝国、いわゆるドイツ連邦共和国）。

これもまた、特にアメリカ人にとっては奇妙に聞こえるかもしれない。しかし、覚えておいて損はない。

かつて合衆国憲法を擁護していた警察官たちが、批判者や反体制派を刑務所に入れることで「民主主義を擁護」する政府の命令に従う日が来るかもしれないのだ！

これは東欧でも西欧でもすでに起こっている。アメリカでも起こりうることだ。

軽い話だが、私は次のような光景を目撃したことがある。同じ東欧人と

もう一人、中欧人の男性で、二人とも訛りが目立ち、レストランのテーブルに座っていた。彼らは武器について話し合っていた。同じテーブルに座っていたアメリカ人が、それを見て照れていた。周りのテーブルの人たちは何を考えているのだろうか、と。

しかし、彼は復讐を果たした。ヨーロッパ人はワインを選ぶ前にヴィンテージを聞いていた。ウェイトレスが彼の方を向くと、彼はミルクが欲しいと言った。しかし、彼は一つの質問をした：お嬢さん、ミルクのヴィンテージを教えてくださいませんか？

このアメリカ人もサンクスギビングデーの晩餐会で、半分面白く、半分腹立たしい経験をした。

東欧の元補助警察官は、彼が直接目撃したいくつかの出来事について語った。鉄道に散乱する人骨などである。カニバリズムの結果だ。

アメリカ人は食欲を失った。

東欧の年配者の多くは、電話のある部屋では機密的な話はしない。たとえ受話器からであっても。アメリカ生まれのティーンエイジャーたちはそれを見て笑った。数年後、中年になった同じ子供たちは、電話が受話器についていても盗聴が可能であることを知った！

"限定的な政治戦"

最初に私たちは政府に訴えた。

私たちが求めるのは自由だけだ。言論の自由。集会の自由。独自の政党を結成し、民主的なプロセスに参加する自由。もし人々が我々に投票したいのであれば、そうできるようにすべきだ。私たちに投票したくないのであれば、投票する必要はない。

あなたは、私たちが「民主主義への脅威」だから、私たちを非合法化すると言う。民主主義を脅かすのはあなただ

曖昧な“法律”の枠内で合法的に活動しようとしても、あなた方は私たちの組織を禁止するだけだ。アンダーグラウンドで活動すれば、最初からすでに「違法」なのだ。私たちはより厳しい罰則に直面するが、見つけるのはより難しい。

たとえ地下に押し込められたとしても、私たちは非暴力的な抵抗にとどまる。私たちは誰も傷つけるつもりはない。私たちは人々を説得したいのであって、殺したいわけではない。私たちはまた、あなた方に「テロリズム」という言い訳を与えたくない。しかし、あなた方は、あなた方自身の警察が事実でないことを確認しているにもかかわらず、とにかく私たちに「テロリスト」のレッテルを貼る！

私たちは非暴力を貫く決意だ。しかし、抑圧が強まるにつれ、自暴自棄になって自ら行動する個人が増えるのは明らかだ。- 私たちではなく、あなた方が原因なのです！私たちは非暴力的な選択肢を提供し、影響力を行使して自制を促すことで、実際にテロリズムを阻止している！

自由を手に入れば、喜んで「民主主義のルール」に従う。

非暴力革命によって権力を手に入れたら、かつての敵対勢力に寛大な免責を与える。

ある日、あなた方の抑圧が武力蜂起の引き金となれば、その時はすべてが水の泡だ！そのときは誰もコントロールできない！

大義のためなら死も厭わない。あなたはどうですか？

あなたの政権のために死ぬ従業員は何人いるのか？

いわゆる“リーダー”と呼ばれる人たちは何人いるだろうか？

私たちは、政府が闘争なしに自由を与えてくれるわけがないことを知っていた。私たちは、非暴力的な紛争を維持するために、自分たちの力の及ぶ範囲内であらゆることをしていただけなのです。

第二に、私たちは政府関係者に個人として報告した。

役人には3種類ある：

まず、言ってみれば、熱意と徹底性に欠ける人たちだ。明らかに、このような筋の通った役人たちは、我々から何も恐れることはない。

第二に、良心的ではあるが過剰ではない人々だ。これらの杓子定規な役人も、我々から恐れることはない。

第三に、まさに行き過ぎた人々である。これらの狂信者たちは忘れ去られることはない。彼らは裁判を受けることになる。おそらく政府による何らかの譲歩と引き換えに、私たちが一律の恩赦を与えない限りは。

一般的に、役人にはある程度の余裕がある。私たちはこれを正確に見極め、それに従って行動するよう努めなければならない。私たちが多くを求めすぎると、役人はそれに応じることができず、行き詰まりを余儀なくされる。私たちは常に、役人個人と政府との結びつきを強めるのではなく、緩めるよう努めなければならない。

政府高官と一対一で率直に腹を割って話したこともある。

多くの場合、私たちは問題に対して合理的で互いに受け入れ可能な解決策を見つけることができた。

顔が白くなったこともあった.....。

このような機会はまれだった。逆効果になり、深刻な事態に発展する可能性があったからだ。ポジティブな強化が一般的にはベストである。負の強化であっても、ユーモアによってより安全に達成される。

警察の情報提供者

警察の情報提供者に関する政府の膨大なファイルにアクセスしたとき、その数と質の両方において、あまりの哀れさに驚いた。

ある人は私の親しい友人だと言った。私の外見に関する彼の説明は大きく外れていた！それにもかかわらず、彼は1年以上も情報提供者の給料をもらっていた。外国に何度も行く旅費まで政府から支給された！

時には、情報提供者の身元が単純な官僚的失態によって明らかになることもある。これは理解できる。書類は膨大な量になることもあり、すべてを読むには少なくとも数週間は独房に閉じ込められなければならないほどだ！

幸いなことに、私はそのような機会を楽しむことができた！私には、とても身近な大事件に関する膨大なファイルを徹底的に研究する時間がたっぷりあった。その情報だけでも、私の人生の1年分の価値はあっただろう。喜びと笑いは言うまでもない！



NS KAMPFRUF
KAMPFSCHEFT DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERPARTEI AUSLANDS- UND AUFBAUORGANISATION

Nummer 104 Erschienen 1973 28. April 2017 02:06

Der Kampf geht weiter !

Seitung Hitler nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die antisemitische Bewegung wieder als je zuvor in der Hochkonjunktur. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!
Menschen von Moskau, Venedig, Vorkilgung und Vorkilgung haben nicht umsonst, das Kreuz der goldenen Haken umarmt hoch geliebten Führer Adolf Hitler zu entdecken.

Alle Nationalsozialisten sind weniger antisemitische Juden und Kammgenossen als Hitler ein Schüler an Kampf um die Erhaltung unserer weißen Völker.
Die Bewegung ist zwar wieder geworden, aber die Größe des hochgeliebten Volkstums ist heute noch viel größer als in der Vergangenheit.

Ein unvermeidliches Ergebnis ist allen Völkern, das Volkstum - gegen alle weißen Völker () zu kämpfen, dass Mittel und Erziehung, Überforderung und Kammgenossen.

Ob "legal" oder "illegal", ob im Wahlkampf oder im Brautwerbung, ob im Propagandakrieg, bewacht oder auf einem Schulhof, andere Art jeder Nationalsozialisten hat seine Pflicht!
Hitl Hitler!
Gottard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!



N.S.ニュース速報A
www.nsdapao.org
#1005 19.08.2022 (133)

NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート
モリーへのインタビュー

第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものですね。

このような話題が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続けていますが、主にAdolf Hitler and the Army of Mankind (www.mourningthecent.com/truth.htm)に集中して取り組んでいきます。現在21ページですが、まだまだやるべきことがたくさんあります。第二次世界大戦の勃発は、まさに情報の地獄界です。1つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




the **NEW ORDER**

Number 176 (2021) Founded 1973 April 26, 2021 02:06

The Fight Goes On !

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defamation have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware entrepreneurs and racial kinemen fight side by side for the preservation of our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are non-White immigration, culture denation, and non-accepting.

Whether "legal" or "illegal", whether in election battle or street battle, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind every National Socialist must do his duty!

Hitl Hitler!
Gottard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!

NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト



BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com



NSDAP/AO
Fight Back!

nsdapao.org
Contact us to find out how YOU can help!